

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月18日(19:00~20:00)
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)
-------------------	------	---------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	3	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	3	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	9	2	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	8	3	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>相談・見学・契約時に家族・本人から今までの生活についてヒヤリングしている。またそれをミーティングで職員と共有している。</p> <p>本人や家族に困っている事してほしいことを聞くようにしている。可能な事はプランに入れている。</p> <p>利用開始の初めは本人・家族に不安な事はないか、本人が楽しく利用されているか声掛けしている。また、家族介護者の不安を聞き、利用追加したり、介助の方法を教えたりして対応している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月18日(19:00~20:00)
2.「~したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4	7	0	0	11
②	本人の当面の目標「~したい」がわかっていますか?	4	7	0	0	11
③	本人の当面の目標「~したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	6	2	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>アセスメントで目標は把握している。 アセスメントで長期目標・短期目標と把握している。 体操をしたり、出かけたりして関わっている。 体操のメニューや個別ケアの内容をミーティングで評価し、次に活かしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>企画や提案はしてもなかなか実践できない。 また、実践していても継続できずフェードアウトしてしまう。 PDCAサイクルが出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>計画した事を実践し、継続して行えるように、チームに分けチームのリーダーが監督していく。声掛けや、評価、計画表や評価表のチェックをして促していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月18日(19:00~20:00)
------------------	-----	------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)
------------	------	---------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	6	5	0	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	2	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	7	0	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10	1	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	4	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>契約時に今までの生活について聞き取りをし、その情報はミーティングで共有している。また、利用されてから会話の中で今までの暮らしについてヒヤリングし、付箋で添付して全員で共有している。</p> <p>ミーティングでも本人の想いをくみ取り「こうではないか」「あーではないか」と話し合っている。</p> <p>不穏になられたり帰宅願望が強くなったり本人の気持ちに変化があった時は職員で情報共有し、対応・対策を考えている。体調の変化があった時も所長・看護師に報告している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月18日(19:00~20:00)
------------------	-----	------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)
---------------	------	---------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	9	0	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	6	5	0	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	7	0	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	7	4	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>定期検診は家族に依頼し、また遠方の家族にも百寿の様子を伝えるなどして関係を保てるように工夫している。</p> <p>地域とも、認知症カフェや行きつけの店、敬老会参加等送迎したり声かけて支援している。</p> <p>ケアマネからの情報にて把握している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人は覚えておられず、家族も良く分からないと言われる事がある。</p> <p>家族に聞いたり本人に聞いたりしているが分からない事が多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月18日(19:00~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	8	3	0	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	11	0	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	9	2	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	9	2	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>介護タクシー・宅食サービス・認知症カフェ・行きつけのスーパー・</p> <p>ニーズに応じて回数、内容を考え適切に提供している。</p> <p>体重や顔色、認知症の進行や下肢筋力の低下等変化に気付いた時はミーティングノートですぐに情報共有したり、ミーティングで話し合っている。</p> <p>しんどそうにされていたり、足のむくみがある時などは横になってもらったり、歩行が不安定な時は車いすに乗ってもらったり二人介助で行ったりと柔軟に支援している。また、介護面だけでなく、食事に関しても状態に合わせて調理し提供している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月18日(19:00~20:00)
------------------	-----	------------------------

6. 連携・協働	メンバー	高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)
----------	------	---------------------------------------

◆ 前回

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	5	4	0	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5	4	0	2	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	5	4	0	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	4	4	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>必要に応じて多職種を交えての会議を行っている。</p> <p>地域ケア会議や認知症カフェなどの会議に参加している。</p> <p>地域の防災訓練・避難訓練、黒住教玉串祭、味祭りや畑地区の収穫祭等。</p> <p>イベントを行った時に来訪。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>外部の会議や地域のイベントは事業所として所長やケアマネが参加し情報を共有して把握しているが自身は参加したことはない。</p> <p>地域の方(高齢者・子供)の来訪はイベントの時だけで普段はない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月18日(19:00~20:00)

7. 運営

メンバー 高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	6	1	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	4	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	0	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	4	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
アンケートを行い、家族から意見があった場合はミーティングで話し合い改善策を考え、運営に反映している。また、出来ない場合も返答している。	
地域の方からの苦情もミーティングで情報共有し、注意喚起して対策を考え実施している。	
災害時の避難場所、認知症カフェ、イベント開催。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所のあり方について特に意見が無い。地域と共同した取り組みは自分自身はしていないが事業所としては出来ている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月18日(19:00~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	2	1	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	4	1	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	5	4	0	2	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	6	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>内部研修には出来るだけ参加している。</p> <p>資格取得の為研修に参加している。</p> <p>地域密着型サービス連絡会の参加。「この指とまれ」などにも参加している。また参加した会はミーティングで伝達している。</p> <p>危険はないか日々確認し、ヒヤリハットを意識して取り組んでいる。ミーティングで共有している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>時間の都合が付かず内部研修の参加も出来ない事がある。外部研修も特に参加していない。参加できていないという職員は、非常勤や年配の職員であり特に必要性を感じておられない。</p> <p>地域連絡会は自分も行っていない。所長・ケアマネがされているので、ミーティングで共有している。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>百寿の研修も3事業所合同研修も18時で、勤務終わりで合わせたり、業務ミーティングの時間で行っているので変更も難しく、内部研修に関して、参加出来なかった職員は伝達研修で補う。</p> <p>資格取得・スキルアップの為の研修は、それぞれの考えになるので無理強い出来ないが参加してみないかという声掛けはしていく。(キャリアパス制度・福祉用具等)</p>	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月18日(19:00~20:00)
------------------	-----	------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	高平・濱崎・中川・大西・藤田・廣瀬・西尾・村上・今西・松崎・岩崎(11名)
--------------	------	---------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者が帰宅されてから利用者の事を話すようにできている

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	9	2	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	0	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	5	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束はしていない。 虐待はしていない。 ケアに関してはプライバシーに配慮している。 成年後見人を活用している。(2名) 情報提供書はカルテにてロッカーに保管している。必要な時だけ閲覧しすぐに元の場所に戻すようにしている。広報・ホームページなどの写真に関してもひとりひとり確認し管理している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所の環境的に事務所で話していても聞こえてしまっている事があるかもしれない。 電話や職員同士の会話でも声が大きくなってしまい話が聞こえている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	「心身の機能向上・きめ細やかな介護実践・地域と家族が参加する事業運営」を基本理念とし、こまやかな「訪問」サービスを行うことで「通い」から「訪問」を中心とするサービスの展開を心掛けています。在宅で生活したいという本人の思いに寄り添えるよう、家族とも本人の思いを共有し、職員・家族・ケアマネと連携していきます。体調不良の時は訪問や宿泊に切り替えたり、通い拒否や受診で休まれる際は利用を振り替えたりして「通い」・「訪問」・「宿泊」と臨機応変にサービスを組み合わせながら本人が安心出来、家族の負担軽減を図っています。困難事例の受け入れが多く、サービス受け入れの拒否が強い方、服薬確認の必要な方、食事の支援が必要な方の紹介が多くなってきました。百寿の郷は、拒否が強い方にはこまめに訪問し馴染みの関係を作るのが強みです。食事は百寿の郷で手作りし提供しており、大変好評です。畑で野菜を育て、利用者の方にも役割として手伝っていただき、また育て収穫した野菜を食卓に提供することで食べる楽しみを作っています。心身の機能向上が理念にあるように、事業所でも「自分で出来ることは自分でしてもらう」を方針として努めています。今できている事を継続するという考えから、「このようにしたらしやすいよと声掛けを行う」、「本人がしやすい様に事業所・在宅と環境整理を行う」、「機能の維持向上が出来るように個別ケアとしてプランを考え体操を行う」事で予防にも努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 百寿の郷	管理者	高平 佳代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・今後も引き続き利用者に対しての「声にならない声」「目標」「思い」を言語化して付箋で張り出し、見える化を図る。常に意識を持ち勤務毎に振り返りをして定着できるように全職員で声掛けしていく。	・「声にならない声」の見える化（付箋を貼っていく）は風化してしまった。利用者の入れ替わりが多いのでどうしても続かない。	・改善計画が無い場合はどこをチェックしていいかわからなかった ・この様式は全国統一の物なのか？分りにくい。	・利用者の「何がしたい」「思い」は、それぞれ担当がしっかり聞け、職員で共有も出来ている。その「声・思い」を個別ケアで実現していけるように本人・家族と関わっていく。 ・市の連絡会、地区福祉会議、県の集団指導は所長が参加し職員に共有することで職員も参加したとみなしていく。 また、通所部会や、多職種合同研修会等職員も参加できるものは参加して関わりを持って行く。
B. 事業所のしつらえ環境			・事業所がそこにあるのは知っているし、広報が地域に配布されているのも知っている。しかし、用事がないのに行こうとは思わない。 ・民生委員研修で初めて入った方も多かった。民生委員だったこともあり、3事業所の特徴を知れたが一般の方は3事業所皆同じに見えていると思う。 ・事業所に入りやすい工夫をしている事があれば教えて欲しい。 →一番奥にある事業所なのでイベントの際、入って貰えるようにしている。	・3事業所が同敷地内にある事で各事業所がそれぞれどんなサービスかわかりにくいようである。今までは「百寿の郷がどんな事業所か」を説明してきたが今後は3つの事業所の違いや役割を1セットにして伝えていく。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が気軽に立ち寄れる様に、地域の方が参加できるイベントや研修会等企画し、事業所の雰囲気や利用者の様子など見て頂く機会を作り、立ち寄りやすくしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が来ていただきやすい様に、新たに音楽療法や、研修の案内を広報やチラシにて案内し発信出来た。結果百寿の郷には誰も来られていないがさくらんぼに参加者あり、今後も継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりを積極的にされている。広報も自治会長へ直接渡されている事も知っている。 ・事業所がそこにある「存在」は知っているが実際必要に迫られてないと行かないのでは？必要外に来られることはあるのか？ →基本は手前にあるさくらんぼに行かれることが多い。さくらんぼが休みの日であれば来られた事例もあるがその前にGHに立ち寄られる。事業所に来て相談されることより、訪問先で声を掛けられることが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・百寿の事業所単体で考えるのではなく、法人として3事業所のどこかに相談があれば事業所の役割として「相談しやすい事業所である」と判断する。 ・感謝祭では「参加された地域の方」、施設行事の時は「地域ボランティア」に来て頂くなど立ち寄りやすいきっかけを作っていく。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も百寿での食事がどんなものなのか見てもらえるような企画をする(地域の方・ケアマネジャー・運営推進委員・介護相談員・民生委員に向けて) ・本人が住む地域へのイベントに本人が参加出来るように個別ケア等での企画をする。 ・地域ケア会議への参加者として幅広く関わりのある方のピックアップも検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議では本人、家族の知人の方も参加されたりしたが、本人は拒否があり不参加であった。 ・個別ケアで認知症カフェやお墓参りやゴルフ等家族とも相談し協力を得ながら達成できた。 ・地域の方や民生委員、ケアマネの方を呼んでの食事会は行えなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りに参加されているのは知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議等多職種の参加、また本人に関わりのある方等幅広くピックアップし積極的に検討していく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で、利用者の事例検討(訪問内容や認知症対応、個別ケア)等の話をもっと盛り込んでいく。 ・今後も音楽療法、防災訓練、研修等地域の方が参加して頂けるような企画をしていく。また委員の方、自治会長から地域の方へ声かけして頂くように依頼していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェのチラシや地域広報に音楽療法の開催日や研修の日時を載せ地域の方が気軽に参加できるようにお知らせしている。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・何か困りごとがあればとにかく地域包括に相談するように言われている。事業所に直接相談する機会がない。 ・事業所も相談窓口としての役割を担うように言われている。 ・認知症カフェで地域の方から声をかけられて利用に至る事はあったが会議で事例検討するところまで至っていない。 ・地域で心配のある方については地域からや包括から意見を出してもらわないと事業所からは分からない。以前自治会長からはこの地域は独居の方はいるがみんな元気だとの事で心配な方が居られないとの事だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も音楽療法、防災訓練、研修等地域の方が参加して頂けるような企画をしていく。また委員の方、自治会長から地域の方へ声かけして頂くように依頼していく。 ・地域の心配な方等の把握や関わりは、事業所からでは分からないので、地域の方から相談があった場合は対応し運営推進会議でも事例検討していく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の後に防災訓練を行い見学して頂けるように計画する(9月・3月) ・今後も地域の防災訓練に参加し、協働を図れるように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日置地区の「避難訓練」に参加。 ・事業所の防災訓練には委員の方も見学して頂けるように計画する事は日程、時間の都合上出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・畑井地区との合同防災訓練は3年振りの開催。今回は北嶋も合同で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議に防災・災害対策のマニュアル・防災計画を配布し説明する。 ・日置地区の「避難訓練」・「地域(畑井・北嶋)と協働した避難訓練」に参加する。 ・防災訓練の様子や反省点なども会議の中で伝えていく。